



親子交流会特集



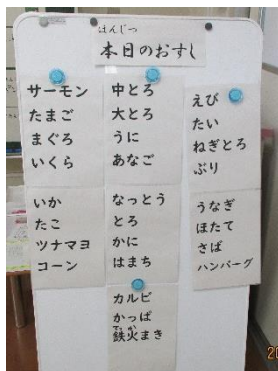
令和5年度 第7回のびのび親子交流会を実施しました！

7月25日（火）本校を会場に、のびのび親子交流会を実施しました。今年度は、県内各地から、10家族、乳幼児4名、小学生6名、保護者13名のお申込みをいただき、親子共に交流を深めることができました。幼児児童は、年齢に応じて3つのグループに分かれて体験学習等の活動に取り組み、保護者は全員で日頃の子育てについての情報交換を行いました。のびのびだより8月号では、その様子をお届けします。ご参加いただいた皆様、大変お世話になりました。今年度ご都合のつかなかった皆様、ぜひ来年度お待ちしております。これからも、視覚支援学校地域支援センターは本県の視覚障がい教育を支えていきます。今後とも御理解・御協力どうぞよろしくお願いいたします。

（文責：地域支援センター主任 高橋英之）

子どもグループ 1班 「単眼鏡で見てみよう！」

1班は、小学校の通常の学級で単眼鏡を使って学んでいる児童が集まり、合同練習会を行いました。



好きなおすしネタをピンゴカードに書いてみよう。

「単眼鏡を使って、レッツピンゴ！」



よく見てよく見て！
何て書いてあるかな？



楽しく単眼鏡を使えたね！



子どもグループ 2班
「つくってあそぼう！」

2班は、年長児と小学生合同で、風で動く車を作りました。科学の観点で、帆の大きさを考えました。



本日の材料！



よく触って確かめて、車の特徴をつかみます。



帆を変えて比べてみよう！
走り方はどう違うかな。



自分だけの車を作れたね！

1・2班 合同
「トランプあそび」

点字付きトランプを使って、1・2班の子どもたちで
ババ抜き遊びで盛り上がりました。



ババ抜きが初めての友だちも、ワクワクドキドキ楽しかったね！

子どもグループ 3班 「わくわくランドであそぼう」

3班は幼児グループです。歌遊び、揺れ遊び、ボール遊びなどで楽しく過ごしました。



揺れ遊びで笑顔！



歌遊びでも笑顔！！



元気に楽しく遊んだね！



保護者グループ 座談会

保護者グループでは、日頃の子育てについて思いを共有しました。見えにくさのある本校教員も参加し、様々な体験をお話しました。



保護者の皆様からいただいた感想より

- ・同じ悩みや不安を抱える仲間と話ができる場は貴重でありがたいです。自分も頑張らないと思いました。
- ・先輩保護者の方のお話が聞けて、とても参考になりました。
- ・他の地域で学んでいるお子さんの状況が聞けて大変勉強になりました。
- ・次回もまた参加したいです。



地域支援センター 目の相談室 のびのび

相談専用 TEL 080-7347-3908 mail shien-gr@fcs.ed.jp

※ 地域支援センターは県立視覚支援学校内に設置されています。
〒960-8002

福島市森合町 6-34 TEL 024-534-2574 FAX 024-533-2470

URL <https://fukushima-sb.fcs.ed.jp>

